

10月号

れっつうしん



こんにちは。電気店のレツツななうみです。
長い夏もようやく終わり、やっと秋がきました。
朝晩と日中の気温差が激しい時期ですので、体調崩されないようお気を付けくださいね
さて、今回は石油ファンヒーターのご使用前点検のお願いをさせていただきます。
特に、今の時期は不良灯油などによる着火ミスや途中消火などの故障が多いです
安全にご使用いただくためにも、シーズン越の灯油は使用せず、
新しい灯油をお使いいただきますようお願いいたします。



お休みのお知らせ

10月27日(日)
・
11月1日(金)

研修のため
お休みさせていただきます。
ご不便をおかけいたしますが
よろしくお願ひいたします
(毎週火曜日は定休日です)

石油ファンヒーター 今季使い始めの5つの注意点

- 1 タンクに残っていたシーズン越しの灯油は使わない!
- 2 給油口の口金やコンセントをチェック
- 3 空気取入口を清掃
- 4 油受けの給油フィルターの汚れを落とす
- 5 最大能力に見合った部屋で使用を



町の電気店



「チラシみたよ」とお電話ください!



75-1019
Let'sななうみ
須賀川市茶畑町39 定休日:毎週火曜日

徐々に冷え込みが強くなって暖房器具を使う時期となりました。
しまっておいた石油ファンヒーターを使用する前に
故障や事故防止のために使用前点検をお願いいたします。



①灯油タンクに残っていたシーズン越しの灯油は使わない!

石油ファンヒーターのカートリッジタンクやポリ容器に入れたまま放置した灯油は紫外線を浴びたり、空気に触れたりなどして劣化し不良灯油(変質灯油・不純灯油)になっている可能性があります。また、水やゴミなどが混入していれば不純灯油で、これらを暖房機器に使うと不完全燃焼や異常燃焼、故障の原因にもなり危険です。見た目やにおいては異常なさそうでも、シーズン越の灯油は使用せずに正常で安全な灯油をお使いください。

②給油口の口金やコンセントをチェック

給油口の口金部分にゴミや砂・小石などが詰まっていると灯油が漏れ出てしまう場合がありますので、きれいに拭き取りキャップを確実に閉めて灯油が漏れていないか確認してください。また、コンセントのプラグにほこりなどがたまっているかもチェックしてください。

③空気取り入れ口(フィルター)の掃除

石油ファンヒーターは、室内の空気を取り入れて灯油を燃焼させて温めた空気を対流ファンで送り出す仕組みです。石油ファンヒーターの背面や側面にある空気取り入れ口のフィルターにほこりがたまっていると空気を十分に取り込めず、温風量が減ったりエラーが表示され運転停止することがあります。フィルターは使用期間中、こまめにお掃除をお願いいたします。

④油受け給油フィルターの汚れを落とす

油受け給油フィルターは、石油ファンヒーターや石油ストーブのタンクカートリッジの灯油を受ける部分です。この部分に水やゴミなどがたまると、正常に給油されないのでエラーが表示され、着火ミスや途中消火などで正常に運転しなくなることがあります。フィルターを取り出して布などで拭きゴミを取り除いてください。

⑤お部屋の大きさに合う暖房機器を使用

石油ファンヒーターなどの機器は形は同じようでも型番によって暖房能力が違います。お部屋に合う機種をお選びください。